

## 「インドネシアの子供の教育を救う会」発足までの経緯

### 1996年6月

在日インドネシア留学生会福岡支部で奨学金活動を始める。7人の小・中学生に対して、ひとり年間24000ルピア(当時1万2千円)を支給。

### 1997年

小・中学生に、ひとり年間24000ルピア(当時1万2千円)を支給し、総額3,600,000ルピア(18万円)を支給。

### 1998年

インドネシア経済が暴落。GERAMI(インドネシア募金活動)スタート。日本人にも呼びかけ、インドネシアの子供たちだけではなく、貧しい人たちにも送金。  
当時、GERAMIで集まったお金は約74万円。インドネシアの16地域に約33万円配布、また、小・中・高・大学生に対して約41万円を37人に奨学金として支給。

### 1999年

40人の小・中・高・大学生に奨学金を支給。

### 2000年

49人の小・中・高・大学生に奨学金を支給。

### 2001年

西スマトラ伝統舞踊団「シンゴバラнтаイ」公演(福岡市民会館、アクロス円形ホール)  
33人の小・中学生に奨学金を支給。

### 2002年

第1回インドネシアチャリティデイを市立少年科学文化会館ホールにて開催(6月)  
地球市民どんたく2002、ステージでアンクルン演奏(11月)

### 2003年

「インドネシアの子供の教育を救う会」設立のための勉強会(5月)  
アチェ州の子供たちの教育を救うための募金活動(7月～10月)  
「インドネシアの子供の教育を救う会」設立(7月)  
☆女性とみなと「国際女性フォーラム」にて舞踊と演奏(7月)  
☆第2回インドネシアチャリティデイを中央市民センターにて開催(9月)  
☆老人ホームの敬老会前夜祭(9月)  
☆ミリカローデン那珂川町文化ホールにてチャリティフェアー開催(9月)  
☆小学校にてインドネシアの楽器・アンクルンの指導(10月)  
☆地球市民どんたく2003にNGOとして参加、ステージでアンクルン演奏(11月)